

速報

平成 29 年度 裾野市市民意識調査

■調査概要

1) 調査の目的

裾野市民の市政に対する認識や要望、市民生活に関する意識を調査し、その結果を分析して、市政運営や施策立案に反映させ、現状の市の取り組みを検証することを目的としています。

2) 調査仕様

- ・ 調査対象：裾野市在住の 20 歳以上の男女 1,000 人
- ・ 調査方法：無作為抽出による郵送配布、郵送回収またはインターネット回収
- ・ 調査期間：平成 29 年 7 月 21 日(金)～平成 29 年 8 月 4 日(金)

3) 回収状況

発送数	有効回収数	有効回収率（昨年度調査）
1,000 票	540 票(うちインターネット回収 60 票)	54.0% (44.3%)

※回収数 543 票のうち無効票（白票） 3 票(うちインターネット回収 1 票)

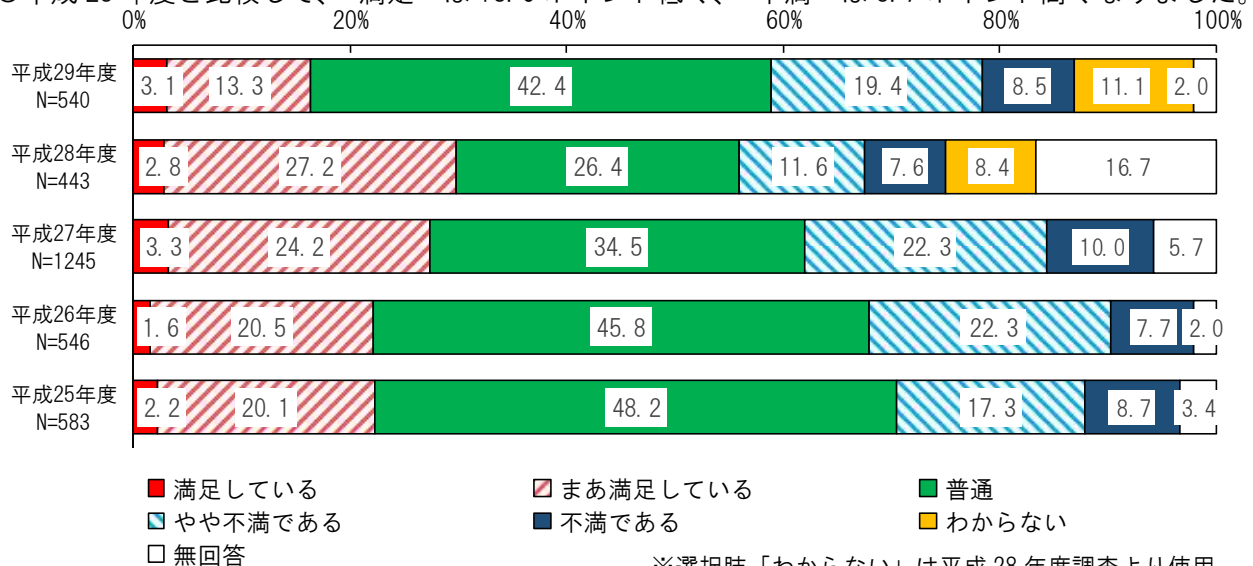
■調査結果

(1) 裾野市の市政全般について

設問：裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。

○「満足している」と「まあ満足している」を合計した“満足”の割合は 16.4%、「やや不満である」と「不満である」を合計した“不満”の割合は 27.9%となりました。

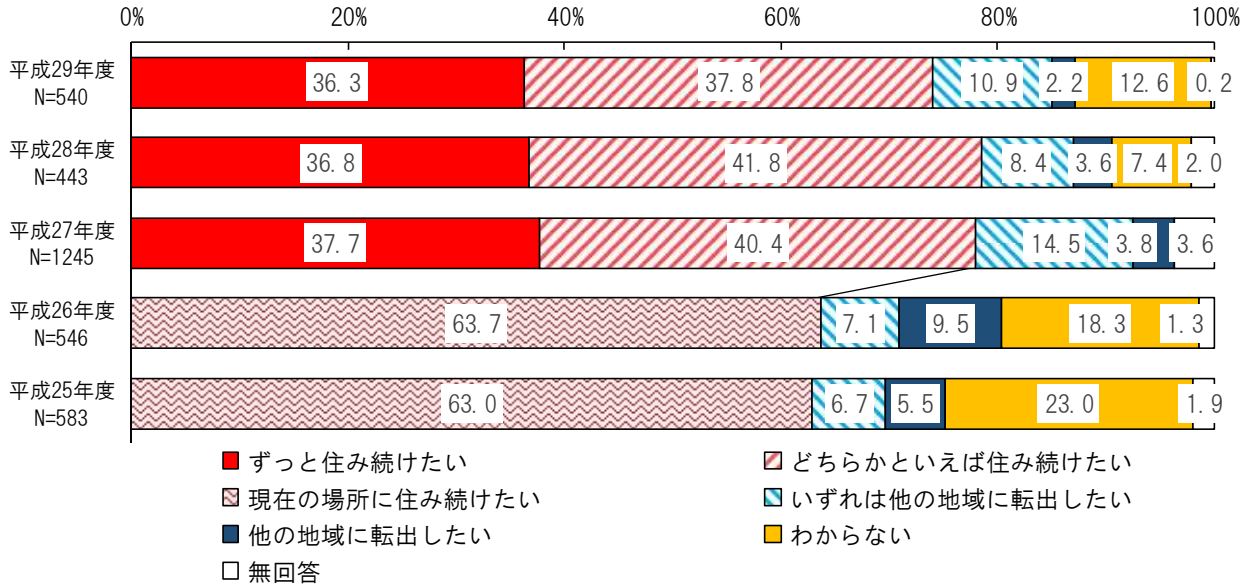
○平成 28 年度と比較して、“満足”は 13.6 ポイント低く、“不満”は 8.7 ポイント高くなりました。



※選択肢「わからない」は平成 28 年度調査より使用。

設問：これからも裾野市に住み続けたいと思いますか。

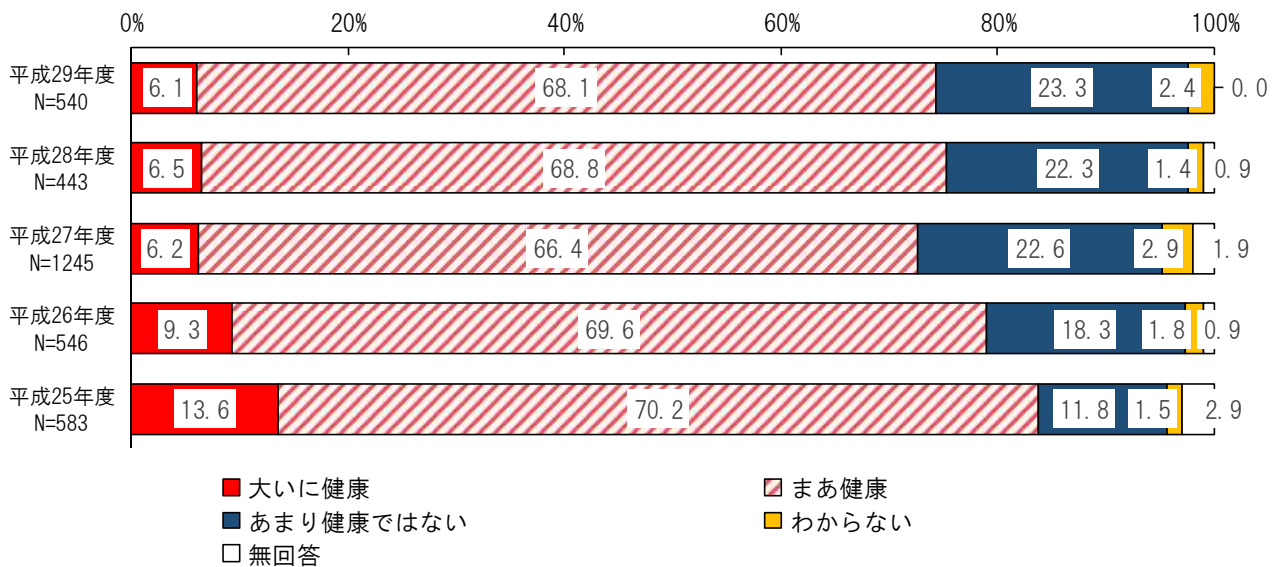
- 「ずっと住み続けたい」の割合が36.3%、「どちらかといえば住み続けたい」の割合が37.8%でした。合計して74.1%の方が“住み続けたい”と回答しました。
- “住み続けたい”の割合は平成28年度まで増加し続けていましたが、本年度は減少に転じました。



※平成26年度までの調査の選択肢は「現在の場所に住み続けたい」、「いずれは他の地域に転出したい」、「他の地域に転出したい」、「わからない」の4種類。平成27年度調査では選択肢「わからない」は用いていない。

設問：ご自分の健康についてどのように感じていますか。

- 「大いに健康」の割合6.1%と、「まあ健康」の割合68.1%を合計した“健康”の割合は74.2%でした。
- 「あまり健康ではない」の割合23.3%は、過去5年でもっとも高い割合となりました。



設問：裾野市が行っている取り組みや生活環境についてどのように感じていますか。

・取り組みや生活環境に関する26項目について、「満足度」と「重要度」を評価していただきました。

◎満足度・重要度の各回答を、下表に示すように得点化し、その程度・傾向を分析しました。

満足度の各回答の得点

回答	点数
満足	2点
まあ満足	1点
普通	0点
やや不満	-1点
不満	-2点

重要度の各回答の得点

回答	点数
とても重要	2点
重要	1点
それほどでもない	0点

◎満足度・重要度の高い項目ベスト5

○もっとも満足度が高かったのは、『空気や河川の水のきれいさ』0.45点でした。

○もっとも重要度が高かったのは、『病院、かかりつけ医による医療』1.45点でした。

満足度		
順位	項目名	得点
1	空気や河川の水のきれいさ	0.45
2	悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.44
3	身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.38
4	誰もが平等に情報を受け取ることができる(広報紙・無線、ホームページ、メールなど)環境	0.33
5	市の行う広報(広報紙・無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	0.16
	安心・安全で快適な住環境	0.16

重要度		
順位	項目名	得点
1	病院、かかりつけ医による医療	1.45
2	安心・安全で快適な住環境	1.39
3	空気や河川の水のきれいさ	1.35
4	悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	1.33
	幹線道路や生活道路の整備	1.33

※26項目中、満足度・重要度の高い項目上位5傑を掲載。

◎満足度が低く、重要度が高い項目ベスト5

○満足度と重要度の点数差が大きかったのは、『鉄道やバスの便利さ』-2.11点、『バス路線や便数』-2.04点、『幹線道路や生活道路の整備』-1.66点などで、道路や交通に関する項目が上位を占めました。

現状の満足度が低く、重要度が高い項目(今後、重点課題の検討が必要な項目)				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差(※)
1	鉄道やバスの便利さ	-0.86	1.25	-2.11
2	バス路線や便数	-0.86	1.18	-2.04
3	幹線道路や生活道路の整備	-0.33	1.33	-1.66
4	市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	-0.45	1.16	-1.61
5	厳しい財政状況でも、将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	-0.31	1.28	-1.59

※点数差＝(満足度－重要度)。満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が低く、重要度が高い、今後の重点課題として検討すべき項目を数値化したもの。

(2) 裾野市へのシビックプライド（郷土愛）について

設問：裾野市に愛着や誇りを感じていますか。

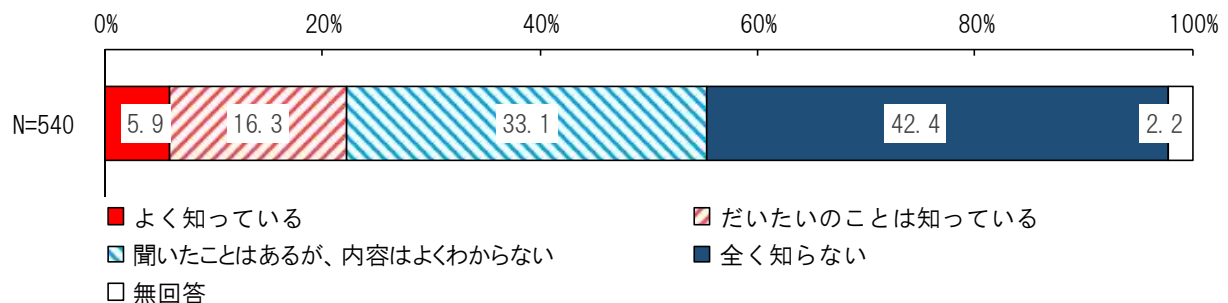
○「とても感じている」と「少し感じている」を合計した“感じている”の割合は64.4%、「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合計した“感じていない”の割合は32.1%となっており、“感じている”の割合は、“感じていない”の割合の約2倍となりました。



(3) 市民協働によるまちづくりについて

設問：「協働」という言葉を知っていますか。

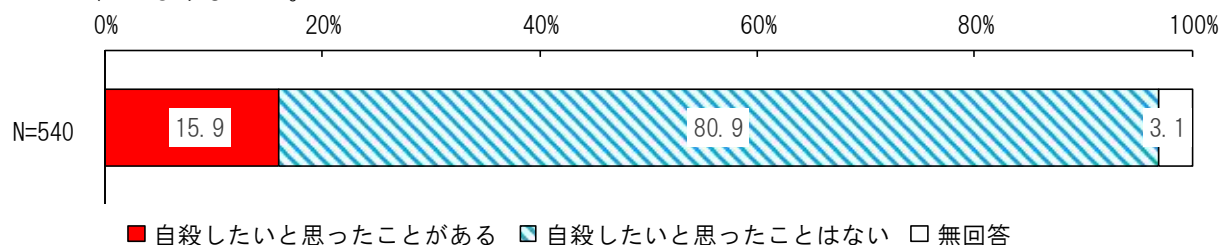
○「よく知っている」と「だいたいのことは知っている」を合計した“知っている”の割合は22.2%にとどまりました。



(4) 自殺対策について

設問：これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたことがありますか。

○「自殺したいと思ったことがある」の割合が15.9%、「自殺したいと思ったことはない」の割合が80.9%となりました。



【本調査に関するお問い合わせはこちら】

裾野市企画部企画政策課

〒410-1192 静岡県裾野市佐野 1059 番地 電話：055-995-1804 FAX：055-995-1861

Eメール：kikaku@city.susono.shizuoka.jp

市公式ウェブサイト上で統計情報がご覧いただけます。

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/3/1/10/1/7355.html>